

【公開日】 2026年1月7日

作成日 2024年 1月14日
(最終更新日 2025年 11月10日)

「情報公開文書」

受付番号：2025-4-164

課題名：メンデル性ランダム化（MR）及び観察研究によるアルコール摂取と脳体積の関係性の解明

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 布施 昇男 教授

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画における地域住民コホート調査及び三世代コホート調査に参加された20歳以上の方

2. 研究目的・方法

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：西暦2024年3月～2029年3月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：2024年3月1日

【研究目的】

アルコール摂取によって脳萎縮が生じるかは十分に明らかになっていません。飲酒は遺伝的要因による影響が強いということがわかっており、その飲酒に関連した遺伝子と脳萎縮、認知機能との関連を調査することによって、飲酒と脳萎縮及び認知機能低下との因果関係を明らかにしたいと考えています。

【研究方法】

アルコールに関連した一塩基多型をゲノムワイド関連解析によって明らかにし、有意差のあった変異を操作変数とし、脳萎縮、認知機能との関連を解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料は用いません。基本情報（年齢・性別）、調査票情報（身長、体重、教育歴、飲酒、喫煙、結婚の有無、既往歴、あなたの体質、仕事の状況、睡眠時間、人とのつながり）、採血検査情報、日常活動量、全ゲノム情報、アレイ情報、頭部MRI画像における各部分容積、認知機能検査、神経心理学的検査結果を用います。

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし。

5. 関係研究組織

本学単独の研究。

6. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。研究対象者には帰属しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究内容に関するお問い合わせ先

担当者の所属・氏名：東北大学病院神経内科 松本 勇貴

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-717-7189

yuki.matsumoto.e5@tohoku.ac.jp

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 布施 昇男

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「7. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第21条の4＞

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第33条の2＞

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合

以下、過去に掲載を行っていた文書

「情報公開文書」

受付番号：2024-4-074

課題名：メンデル性ランダム化（MR）及び観察研究によるアルコール摂取と脳体積の関係性の解明

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 布施 昇男 教授

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画における地域住民コホート調査及び三世代コホート調査に参加された20歳以上の方

2. 研究目的・方法

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：西暦 2024 年 3 月（研究実施許可日）～ 2026 年 3 月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：2024 年 3 月 1 日

【研究目的】

アルコール摂取によって脳萎縮が生じるかは十分に明らかになっていません。飲酒は遺伝的要因による影響が強いということがわかっており、その飲酒に関連した遺伝子と脳萎縮、認知機能との関連を調査することによって、飲酒と脳萎縮及び認知機能低下との因果関係を明らかにしたいと考えています。

【研究方法】

アルコールに関連した一塩基多型をゲノムワイド関連解析によって明らかにし、有意差のあった変異を操作変数とし、脳萎縮、認知機能との関連を解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料は用いません。基本情報（年齢・性別）、調査票情報（身長、体重、教育歴、飲酒、喫煙、結婚の有無、既往歴、あなたの体質、仕事の状況、睡眠時間、人とのつながり）、採血検査情報、日常活動量、全ゲノム情報、アレイ情報、頭部 MRI 画像における各部分容積、認知機能検査、神経心理学的検査結果を用います。

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし。

5. 関係研究組織

本学単独の研究。

6. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。研究対象者には帰属しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究内容に関するお問い合わせ先

担当者の所属・氏名：東北大学病院神経内科 松本 勇貴

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-717-7189

yuki.matsumoto.e5@tohoku.ac.jp

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 布施 昇男

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「7. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第21条の4＞

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第33条の2＞

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号：2023-4-192

課題名：メンデル性ランダム化（MR）及び観察研究によるアルコール摂取と脳体積の関係性の解明

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 布施 昇男 教授

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画における地域住民コホート調査及び三世代コホート調査に参加された20歳以上の方

2. 研究目的・方法

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：西暦 2024 年 3 月（研究実施許可日）～ 2026 年 3 月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：2024 年 3 月 1 日

【研究目的】

アルコール摂取によって脳萎縮が生じるかは十分に明らかになっていません。飲酒は遺伝的要因による影響が強いということがわかっており、その飲酒に関連した遺伝子と脳萎縮、認知機能との関連を調査することによって、飲酒と脳萎縮及び認知機能低下との因果関係を明らかにしたいと考えています。

【研究方法】

アルコールに関連した一塩基多型をゲノムワイド関連解析によって明らかにし、有意差のあった変異を操作変数とし、脳萎縮、認知機能との関連を解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料は用いません。基本情報（年齢・性別）、調査票情報（身長、体重、最終学歴、飲酒、喫煙、結婚の有無、既往歴、あなたの体質、仕事の状況、睡眠時間、人とのつながり）、全ゲノム情報、アレイ情報、頭部 MRI 画像における各部分容積、ミニメンタルステート検査 (MMSE) 結果を用います。

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし。

5. 関係研究組織

本学単独の研究。

6. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。研究対象者には帰属しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究内容に関するお問い合わせ先

担当者の所属・氏名：東北大学病院神経内科 松本 勇貴

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-717-7189

yuki.matsumoto.e5@tohoku.ac.jp

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 布施 昇男

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「7. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第21条の4＞

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第33条の2＞

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合